



トンガ王国からの便り January 2003

派遣国:トンガ王国 隊次:13-3 職種:土木施工

高知県青年海外協力隊OB会の皆様へ

明けましておめでとうございます！！(遅い?！)

トンガの山下 拓実です。日本からの突然の贈り物、大変嬉しかったです。他の隊員と分け合って、マヨネーズもムリムリ使って、もうありません。久しぶりに高知を思い出しました。有難うございました！！それでは、自分の派遣国について書きたいと思います。乱文ですが、お許し下さい。

1) 派遣国 トンガ王国

2) 隊次 13年3次隊

3) 職種 土木施工

4) 自己紹介

はじめまして、山下 拓実です。今年で29歳になりました。日本で道路工事の現場監督を7年した後、協力隊に参加して、今はトンガの建設省で活動しています。趣味は、野球とサーフィン、その他いろいろな事をしますが、どれも中途半端な飽きっぽい私です。でも、飽きないのが“海”！！ 暇があれば海に行って、シュノーケルや魚を突いたり、ボ〜っと夕日を見たりしています。で、南国トンガ最高！！

5) 派遣国の状況、協力活動の状況、近況など

トンガ！！と聞いて最初のイメージは「暑そ〜。」だったが、フィジーやサモアに比べて南にあるトンガは、夏(12、1、2月)でも、比較的過ごしやすく、冬(7、8、9月)はジャンパーがいる位寒いです。噂どおり、トンガの方々は大柄の人が多く、最初はその存在感に圧倒されましたが、今ではすっかり慣れ、横に150キロ位の人が座って居ても何も感じません。食べ物、タロ、ウヒと呼ばれる芋類と羊や鶏を簡単に味付けした物を食べます。元々、野菜を食べると言う食文化が無かったトンガですが、輸入物も最近では増え食生活も変わりつつあります。自分は手つかみで豪快に食べるトンガ料理は好きで、よくトンガ人に御馳走になります。



私の仕事は、工事の品質・施工管理や積算などですが、何せ予算が少ないので、のんびりとやっています。最初はこのスローペースにイライラさせられましたが、何があっても慌てないで白い歯で笑うトンガ人と一緒にいると、私も時間をゆっくりと使うことに慣れました。今はこの国の生活にもすっかり慣れ、毎日充実しているせいか、仕事に追われていた日本よりも1週間がとても早く感じます。残り、1年3ヶ月と言う短い期間ですが、この活動を楽しみたいと思います。